

いわで

議会だより

2017.06

44

祝!京奈和自動車道3月開通



Contents

2 第1回定例会議決結果

3 一般質問

10 意見書提出

11 正副議長、常任委員会構成

12 特集・放課後子ども教室

6月議会の本会議開催予定日

岩出市議会ホームページ

<https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/index.html>

※携帯電話・スマートフォンなどの
バーコードリーダーで読み取ると、
議会ホームページにアクセスでき
ます。



QRコード

平成29年第1回定例会議決結果

案 件 名	結果	賛否（○……賛成 ×……反対 –……賛否に加わっていない）																
		公明党 議員団			日本共産 党議員団		岩出クラブ			郁青青 クラブ		ネット岩出				尾 和 弘 一		
		田 畑 昭 二	玉 田 隆 紀	奥 田 富 代 子	市 来 利 恵	増 田 浩 二	福 山 晴 美	梅 田 哲 也	上 野 耕 志	山 本 重 信	松 下 元	三 栖 慎 太 郎	吉 本 勸 曜	井 神 慶 久	福 岡 進 二		田 中 宏 幸	
専決処分の承認を求めることについて （平成28年度岩出市一般会計補正予算第4号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	（議長のため、 賛否に加わることができない。）	○	○	○	○	
岩出市個人情報保護条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
岩出市行政手続における特定の個人を識別するための 番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及 び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正につ いて	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
岩出市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用 弁償に関する条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例の一部改正について	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
岩出市税条例等の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
岩出市国民健康保険税条例の一部改正について	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
岩出市老人憩の家設置及び管理に関する条例の廃止 について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
岩出市認知症初期集中支援チーム検討委員会条例の 制定について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
岩出市消防委員会条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
平成28年度岩出市一般会計補正予算（第5号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
平成28年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算 （第3号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
平成28年度岩出市介護保険特別会計補正予算 （第4号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
平成28年度岩出市下水道事業特別会計補正予算 （第3号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
市道路線の認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
相互救済事業の委託について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
旧和歌山県議会議事堂の管理事務の委託に関する規 約の変更に関する協議について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
平成29年度岩出市一般会計予算	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
平成29年度岩出市国民健康保険特別会計予算	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
平成29年度岩出市介護保険特別会計予算	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成29年度岩出市後期高齢者医療特別会計予算	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成29年度岩出市下水道事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成29年度岩出市墓園事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成29年度岩出市水道事業会計予算	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
岩出市教育委員会教育長の任命について	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
岩出市教育委員会委員の任命について	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
子どもの医療費無料制度拡充を求める請願書	不採択	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
高齢者用スポーツ施設整備に関する意見書の提出につ いて	採 択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

一般質問

6名の議員が市政を問う

* 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
* 内容等については、質問者にお問い合わせください。

上野 耕志 議員 4頁

- ◎ 施政方針であった高齢者用スポーツ施設整備について
- ◎ 紀泉台地区の湧水問題について

玉田 隆紀 議員 5頁

- ◎ 災害対策について
- ◎ 耐震対策について
- ◎ 道路照明について

尾和 弘一 議員 6頁

- ◎ 一般職と非常勤職員の格差の解消について
- ◎ 受動喫煙について
- ◎ 給食に関して
- ◎ 子ども医療費無料化について
- ◎ 選挙に関して
- ◎ 交通渋滞対策について
- ◎ 教育勅語について

田中 宏幸 議員 7頁

- ◎ 生活道路の環状化について
- ◎ 青少年健全育成の取り組みについて

市来 利恵 議員 8頁

- ◎ 就学援助制度について
- ◎ 岩出市福祉事務所（生活保護）対応と体制について
- ◎ 水道料金滞納者への給水停止について

増田 浩二 議員 9頁

- ◎ 国民健康保険制度の改善について
- ◎ ごみの減量化について

◆一般質問項目の事前公表

一般質問における質問者・項目については、事前に岩出市議会ウェブサイトで公表していますので、ご覧ください。

一般質問の傍聴にお越しくささい！





上野 耕志 議員
(岩出クラブ)

高齢者用

スポーツ施設を

市長の施政方針にある「高齢者用スポーツ施設」整備について。

質 問

現段階での新設計画は、

答 弁 市長

超高齢化社会を迎える中で、高齢者の方々が日常的に継続的な医療、介護に依存することなく、日々健康で生きがいを持って暮らしていける環境づくりは、重要な課題であります。

中でも、スポーツに触れる機会を提供することは、健康の維持増進、体力の向上に有効であり、施設の整備を進めます。

答 弁 事業部長

施設の場所や内容については、平成29年度の基本設計により決定します。

質 問

体育協会に加盟している会員数は。

答 弁 事業部長

会員数

ゲートボール	22名
パークゴルフ	83名
グランドゴルフ	116名
ペタンク	50名

質 問

加盟4団体の中で、会員数が2番目に多いパークゴルフのみが、市内に施設がありません。最優先に考えていただきたいが、市の考えは。

答 弁 事業部長

各協会と相談しながら今の意見を参考にして、決めていきます。

質 問

紀泉台湧水問題は

昨年の秋頃から紀泉台のパンダ公園で湧水が発生し、地域住民は大変心配しています。

市の方で早急に対応していただきましたが、調査結果は。

また、今後の対応は。

答 弁 事業部長

水質検査、水道管の漏水検査を行った結果、水道施設が原因でないことが判明しました。

昭和33年の航空写真では、公園部分に谷筋があり、県土地開発公社が開発していた当時から湧水が発生していたものと思われる。

今後、公園中央部分に集水枡を設け、そこから管渠で排水し、公園として復旧するとともに、湧水の経過観察を続けます。

なお、京奈和自動車道のトンネルとの因果関係について、国土交通省に問い合わせたところ、トンネルと公園との距離が400mも離れていること。湧水の調査結果、アルカ



リ度数が低いこと。トンネルは地下水を集めて排水するといった特徴があり、工事後、水位が下がることはあっても、上がることは考えにくいとのこと。ことから、湧水は、トンネル工事に起因するものではないとの回答でした。

今後、地元の方々と協力しながら、国や県に情報提供し、相談もして、観察を続けていきます。



玉田 隆紀 議員
(公明党議員団)

災害対策と 避難所の充実を

随時配備を

質問

①災害用備蓄品の現状。
②避難所の備蓄倉庫の現状と今後の対策について。
③被災宅地危険度判定士について。

答 弁 総務部長

①総合福祉センターやサ
ンホール、各地区公民館
等に非常用食料品として
乾パン 5, 736個
クラッカー3, 500食
アルファ米9, 600食
を備蓄している。
物資として

毛布 1, 699枚
紙おむつ 3, 728枚
女性用品 8, 960個
発電機・投光器などを分
散備蓄している。
②平成27年度から毎年、
小中学校2校ずつに防災
用備蓄倉庫を順次整備し
ており、現在
簡易トイレ 9セット
マイレット2, 000個
紙おむつ 1, 864枚
保管している。



③被災宅地危険度判定士
は、大規模な災害により
被災した場合、宅地の二
次災害を防止し、住民の
安全を確保するために被
害の発生状況を迅速かつ
的確に判定するもので、
現在の登録者は、

市職員 11名
民間 10名

今後、計画的に増員する。

質問

各小中学校の避難所に
アンケート調査を実施し
たところ、山崎小学校・
中央小学校の2校だけ非
常食を配備している現状

でしたが、今後、備蓄倉
庫に非常食や飲料水等を
配備する考えは。

答 弁 総務部長

随時、備蓄倉庫が整備
されれば、同じように配
備していく。

来年以降対象に

質問

①岩出市木造住宅耐震診
断の現状と課題について。
②和歌山県では、無料耐
震診断基準を、昭和56年
5月31日から平成12年5
月以前に変更されました
が、市の対応と導入につ
いて。

答 弁 事業部長

①補助制度創設以来、本
年度末で51棟の診断を実
施し、近年は、診断後の
耐震改修に重点をおき、
制度充実やPRを行った効
果により増加しています。
②来年度以降、対象とし、
今後、要綱改正等の事務
手続きを進めます。

質問

道路照明灯の設置を

国道24号和歌山バイパ
ス中黒交差点から南方面
の道路に道路照明灯の設
置について。

答 弁 事業部長

市道相谷中島線の中黒
交差点から南方面、国道
24号からさぎのせ公園に
つながる市道中島松原線
までの間ですが、平成29
年度に隣接耕作者の同意
を得た上で、道路照明灯
を設置します。



医療費無料化 早期実現を



尾和 弘一 議員

質問

子供は将来の宝であり、次世代を担う無限の可能性を秘めたかけがえのない存在である。経済的な格差によって治療が受けられないことがあつてはならない。

無料化は、将来への投資であり決して無駄なものではない。

県下の市町村では、高校卒業まで拡大している。未だに一割負担を求めている、また、還付制度に不満がある。

①紀の川筋では一番遅れているこの現状をどう認識されているのか。
②なぜ岩出市だけが無料化をしないのか。
③現物支給について、関係機関と協議をしていると言つが、いつから実施していくのか。

答 弁 生活福祉部長

①子育て世帯における経済的な支援を行い、子供の健康保持・増進を図っている。他市と同様助成を実施している。



②高額な医療費の支払いが予想される入院については中学校まで無料化している。通院については保護者や子供を取り巻く方々に普段から事故やけが、疾病予防に注意、配慮、関心を持つていただくことが大切であり、また、安定的に運営すること等総合的に勘案して一部自己負担を求めている。
③現物給付の実施については、現在、関係機関と調整中である。実施時期は、まだお答えできない。前向きに進めている。

答 弁 市長

この事業は子育て家庭への支援の一つとして実施している。

今後とも、あらゆる世代に対し、バランスのとれた施策を展開していく。

質問

受動喫煙について

①健康増進法改正法案に向けて議論されているがその対策はどうか。
②公共施設内の禁煙対策はどうするのか。
③庁舎・小中学校その他の対策はどうするのか。

答 弁 総務部長

①従来の努力義務よりも実効性の高い制度であると認識している。

②現在、市庁舎を含む施設において受動喫煙対策を講じている。改正された後に法を遵守していく。
③学校敷地内は禁煙となっている。公民館・体育館等も必要な措置を講じていく。

質問

朝夕の交通渋滞対策について

①現在、岩出橋の工事がされています。完成時期はいつになるのか。
②根来安上道路が朝非常に渋滞している。右折可の信号機設置を求める。

答 弁 事業部長

①平成29年度末完成予定となっている。

答 弁 総務部長

②過去に要望があり、その後、交差点改良工事が行われたことや京奈和道路が開通したことにより、交通量の変化も考えられる。岩出警察署に対し伝えておく。



生活道路の環状化は

岩出市内の道路環境は飛躍的に良くなってきましたが、幹線道路から一步協道にそれると、車の対向が困難な道路や行きどまりの道路が見受けられます。

質問

生活道路の環状化とは、どういった施策なのか。また、どのような箇所を考えているのか。



田中 宏幸 議員
(ネット岩出)

答 弁 事業部長

生活道路の環状化とは、道路が狭かったり行きどまりであったりといった入り組んだ地域において、通常時はもちろん、災害時や緊急時に広い幹線道路へ円滑に出られるようにする事業です。

本年度は、新規事業箇所として、市道西野備前2号線と市道北大池6号線の2路線で、計画をしています。

質問

今後、この事業は、どういった展開を考えているのか。

答 弁 事業部長

この事業は、用地地元協力が不可欠であります。市民の方々にまだまだ浸透していないので、



PRを行い、趣旨を理解していただき、地元協力を前提とした要望があれば、積極的に事業化を検討します。

開発協議においても、生活道路の環状化を意識して、開発業者に道路計画の指導を行います。

見守り活動は、青少年の健全育成に大きな効果があります

質問

①見守り隊への保険加入はされているのか。

②多くの人の目が犯罪を減少させると考えるが、見守り活動への参加・協力の推進は。

③見守り活動は、奉仕活動とはいえ、たいへんなご苦労であり、感謝の気持ちをお届けることが大切であると考えているがどうか。

④通学路の横断歩道が消えている箇所がたくさんあり、早急に書きかえを。

答 弁 教育長

①万が一の事故に備え、「子どもを守るネットワーク」行事参加者傷害保険に加入しています。

②各種団体、地域の皆様等多くの方々の協力のもとで、あいさつ運動、見守り活動を行っていただいています。



今後とも家庭・学校・地域と連携し、ボランティアの増員を図り、活動の推進に努めます。

③子供や保護者、学校や教育委員会等の感謝の気持ちを形にしてあらわせる取り組みを検討します。

答 弁 総務部長

④交通安全が第一ですので、場所等を確認したうえで、対応します。



市来 利恵 議員
(日本共産党議員団)

就学援助制度の

充実を

経済的な理由により就学困難な小中学生の保護者に、学校でかかる費用の一部を援助する就学援助制度があります。

質問

①子どもの貧困などが問題となっていることもあり、入学にかかる準備金支給時期を2月～3月に前倒しする自治体が全国的に増えてきています。

市においても、支給見直しの考えは。

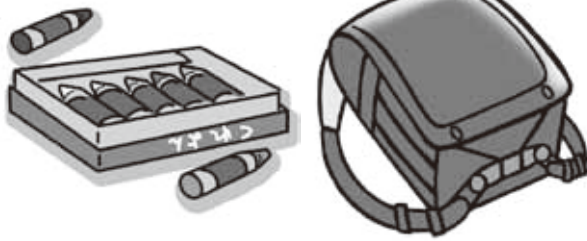
②準要保護世帯に対し、各自治体では、新入学費用の高騰に対応した援助単価の引き上げが求められています。岩出市でも引き上げを。

答 弁 教育部長

①小中学校の新一年生の

支給時期の見直しは、現在、考えていないが、全国的に入学前に支給する自治体も増加していることから、制度的なフォローアップが整えば検討する。

②社会経済状況等を鑑み、今後、検討していく。



福祉事務所に 社会福祉士の配置を

質問

①ケースワーカーの人数、指導監督を行う査察指導員の人数、一人当たりが受け持つ件数は。

②生活保護受給者への訪問で1年以上面接できていないケースは何件か。

③社会福祉士は、社会福祉専門職の国家資格を持った方です。専門職の配置で、受給者の自立に向けた施策への対応と生活保護の適正化も行えるのではないか。配置の考えは。

答 弁 生活福祉部長

①ケースワーカー4名、査察指導員1名、一人当たりの件数77件。

②面接できていないのは



2件。関係者から聞き取りを行い、状況を把握している。

③社会福祉法第18条において、福祉事務所には社会福祉主事を置くことになっている。しかし、社会福祉士については、規定がないことから、配置する考えはない。

水道料金滞納者への 給水停止について

市では、水道料金の滞納者へ給水停止を行っています。

質問

①厚生労働省は、真に生活困窮している者に対する機械的な給水停止を行わないよう、関係部局と連絡・連携体制を求めた文書を出しています。市ではどのように生かされているのか。

②給水停止処分については、慎重に行うべきと考えるがどうか。

答 弁 上下水道局長

①関係部局との連携を図り、分割納付による納付相談を行っている。

②慎重に行うべきと考えている。

水道法第15条第3項及び岩出市給水条例第36条の規定に基づき、公平な立場で、適正かつ慎重に行う。



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)

国保改善へ 脳ドック枠拡大を



質問

①医療給付費対応として、国保利用者へ負担を押しつけるが、国負担分削減面はどう分析しているのか。
②データヘルス計画の取り組みと対応策は。市として何が求められていると捉えているのか。
③脳ドックで10名の枠を増やしただけとなっている。定員50名に対し200名を超過申請者があり、大きくオーバーしている中

で、早期発見という観点から検診体制の更なる充実を。
④一般会計からの繰り入れは、制度で構造上の問題があるから行っているとの認識がある。構造上の問題とは何を指しているのか。

答 井 生活福祉部長
①国庫負担金等は、国庫の割合の減少はあるが前期高齢者交付金分等の増加があり、保険税の割合が増加するものではありません。

質問
①今後における対応策はどう進めるのか。
②毎年検証を行い必要に応じて見直しを行うとしてきたが、年度ごとの状況は。
③集団資源回収奨励金制度の取り組みにおいて、区・自治会へ積極的な説明会などを進めるべきでは。

ごみ減量化施策について

②高血圧や糖尿病、生活習慣病、ガン対策は必要と捉えています。今年度、健康面のアンケート調査を予定しています。
③今後の申し込み状況、他の保健事業とのバランスを勘案しながら検討していきたい。現時点では、この定員でいきたいと考えています。
④医療費に見合う国保税収入の確保が困難であるという、財政運営上の構造的な問題ということです。

④企業系ごみの収集面の議論と検討を行うとしているがどのような議論がされてきたのか。

答 井 市長
①より一層の減量化が必要であり、粗大ごみの減量化のために、リサイクル工場の充実等さらに減量化に取り組みます。

答 井 生活福祉部長
②③家庭系ごみについて



は、一定の減量が効果として表れています。可燃ごみ袋の実態調査見学会開催時に、集団資源回収等の減量化支援事業の啓発も実施しています。
④事業系は、エコショップ・エコオフィス認定制度の啓発も行ったが、減量が必要な状況です。
今後は、小学校への出前講座など啓発から教育への取り組みも進めていきたいと考えています。

3月定例会で、議員発議により意見書を提出。 全員賛成により可決し、岩出市長へ提出しました。

高齢者用スポーツ施設整備に関する意見書

全国的に高齢化社会を迎える中、岩出市においても高齢化率も高くなってきております。平成18年度の市制施行時13.2%が現在では21.3%の状況となる中、医療費の増加も目立ってきております。

生涯スポーツの振興は、将来長きにわたり医療費及び介護費用削減に寄与するものと思われれます。

平成29年度当初予算において高齢者用スポーツ施設整備に向けた測量設計委託料420万円が計上されています。

市内には、多くのスポーツ施設が設置されていますが、まだまだ家庭に閉じこもっている高齢者も多く、団塊世代の高齢化も進んでまいります。

今後、定年を迎える世代、岩出市に転入してくる方々、また、後に続く世代の方々に、自然の中で楽しみながら健康づくりと仲間づくり、そして交流の場に適した施設を提供することは、健康増進だけでなく認知症予防にも役立つものと確信いたします。

自然に恵まれた岩出市ならではのスポーツ施設整備を是非にという思いでありますので、高齢者の皆様方にとって充実した施設となるよう、また、スポーツ愛好者にとって親しみのあるものとなるよう、生涯スポーツの団体や関係者等と連携を図っていただき、素晴らしい施設整備に取り組んでいただくよう強く要望します。

予算審査特別委員会の設置

平成29年度岩出市一般会計予算を審査するため、3月13日、14日に開催しました。委員は、次のとおりです。

予算審査特別委員会委員（平成29年3月8日選任）

委員長	梅田 哲也（岩出クラブ）	副委員長	三栖慎太郎（郁青青クラブ）
委員	井神 慶久（ネット岩出）	委員	福山 晴美（岩出クラブ）
委員	福岡 進二（ネット岩出）	委員	松下 元（郁青青クラブ）
委員	奥田富代子（公明党議員団）	委員	市来 利恵（日本共産党議員団）

正副議長・監査委員・常任委員会の構成委員が替わりました



監査委員
田畑 昭二



副議長
山本 重信



議長
吉本 勸曜



委員
市来 利恵



委員
玉田 隆紀



委員
松下 元



委員
井神 慶久



副委員長
田中 宏幸



委員長
福山 晴美

議会運営委員会



委員
尾和 弘一



委員
増田 浩二



委員
上野 耕志



委員
松下 元



委員
福岡 進二



委員
田畑 昭二



副委員長
梅田 哲也



委員長
田中 宏幸

総務建設常任委員会



委員
市来 利恵



委員
奥田富代子



委員
玉田 隆紀



委員
山本 重信



委員
井神 慶久



委員
吉本 勸曜



副委員長
福山 晴美



委員長
三栖慎太郎

厚生文教常任委員会



委員
尾和 弘一



委員
奥田富代子



委員
三栖慎太郎



委員
田中 宏幸



委員
福岡 進二



委員
福山 晴美



副委員長
市来 利恵



委員長
山本 重信

議会広報常任委員会

* 議会に常設されている委員会で、条例や予算などの議案や請願等の審査を行います。

* 岩出市議会では、委員の任期は、委員会条例により2年です。

放課後こども教室を 紹介します

根来の子守唄 教室



♪ねんね根来の
よつなる鐘はヨ
で始まる根来の子守唄。
苦勞を歌う子守唄が多
いなか、この唄は、臥竜
松、住蛇池、かくばん山
など地域の風物や風景が
盛り込まれた情緒豊かな
歌詞が特徴です。

保存会は、昭和41年、
唄に合わせた踊り、かす
りの着物に黄色い帯の衣
装を揃えてスタート。

現在は、40〜80歳代の
24人が、月1回練習し、
老人ホームなどを慰問。
また、子守歌を文化と



して残し、未来に引継ぐ
若い継承者を育てるのが
最も大切な役割と考え、
各小学校の「放課後子ど
も教室」で、唄と踊りを
楽しい雰囲気の中、指
導しています。ぜひ、ご
参加ください！

私たちが子どもの頃は
誰もが知っていてみんな
歌えた「根来の子守唄」。
今の子どもたちが大人
になり、赤ちゃんをあや
すとき、自然と根来の子
守唄を口ずさむ。

そんな未来のために、
頑張っています！



第2回定例会（6月）
の本会議開催予定日は
次のとおりです。
ぜひ、傍聴にお越し
ください。



議会広報常任委員会				
委員	委員	委員	委員	委員
市来	福山	福岡	田中	三栖慎太郎
利恵	晴美	進二	宏幸	奥田富代子
尾和	弘一			

編集後記

今回の改選により、
常任委員会の委員が
新たになりました。

より分かりやすく、
より親しまれる「議
会だより」にしてい
きたいと思ひますの
で、引き続きご愛読
の程、よろしくお願
いします。